



城山の風

発行：大槌町教育委員会 第52号 24.6.5
岩手県上閉伊郡大槌町小槌3 2金崎1 2 6 TEL 42-6100

教育行政基本理念

町づくりは
人づくりにあり
人づくりは
教育にあり

教育委員訪問

考える子・思いやる子・たくましい子

仮設4校教育目標

5月10日(木)、教育委員と関係者による仮設小学校の学校訪問が行われました。訪問は年2回行われ、学校施設等の環境、子どもたちの学習の様子を視察し、学校経営について校長先生と意見交換し、学習環境の改善や今後の教育行政推進に生かすことを目的に行われているものです。

仮設校舎では、現在、大槌小学校、安渡小学校、赤浜小学校、大槌北小学校の4校434名の子どもたちが62名の先生方と一緒に学んでいます。

本年度は、学校籍は残っていますが、ほとんどの学習活動は、学年ごとに分けられたグループ(学級)ごとに行われ、複式学級や、過密の状態が改善されています。

また、学校教育目標や経営の方針、重点も4校同一のものとし、まとまりある教育活動の推進に努めています。

当日は、全学級で授業公開が行われ、どのグループ(学級)からも元気に学習する声が聞こえてきました。各教室には、複数の先生が配置されておりきめ細かい指導が行われています。

体育館で学年合同体育をしていた5年生では7名の先生が、運動会に向けた表現・組体操を、それぞれの完成度を確認しながら指導していました。

4校の再編については、5月末に再建推進準備委員会を設置し来年4月の新設校の開校に向けて、具体的な話し合いが始まっています。



繋がる・広がる・元気の“わ” 鳥羽市の魅力を満喫

三重県鳥羽市からの招待を受け、5月上旬小中学生とその保護者が鳥羽市を訪れました。

この企画は、慈善コンサート「鳥羽から広げよう！元気の“わ”」により得られた収益金を基に企画されたものです。

一行は、2日夜に貸し切りバスで大槌町を出発し、3日の朝に鳥羽市に到着しました。滞在期間中は、鳥羽水族館の見学や伊勢市の伊勢神宮内宮の参拝やお祓いを受けたり、町の散策をしたりなど貴重な体験をしました。

また、鳥羽市弘道小学校を会場とした交流会では、地元の小中学生とドッジボールや大きなボールを使うキンボールでの球技を行い、お互いに声をかけ合い交流を深めました。

鳥羽市の方々の温かい支援の“わ”による心の絆の広がりに復興への活力を見出しました。



一段と強まった団結力 —各校で運動会—

5月は運動会の季節です。町内では、中学校2校は12日、仮設4校は26日に実施しました。(吉里吉里小学校はインフルエンザのため延期となりました)

農村広場をグラウンドとして使用している吉里吉里中学校では、運動会前に学校関係者、ボランティアによるグラウンド整備を行いました。グラウンドはこれまでも生徒たちの手によって、津波が運んできたガラス片などの危険物を除去してきましたが、多くの人たちの協力の下これまでより安全に運動ができるようになりました。

短い取り組みの期間で、これまでのような派手なパフォーマンスはありませんでしたが、一つ一つの競技

や演技に真剣に、全力を注いで取り組む生徒の姿は、見る人たちに大きな感動と勇気を与えてくれました。

また、初の4校合同での運動会となった小学校は、これまでの合同練習による一体感と団結力で息の合った演技を見せてくれました。



先進地 三鷹市の貝ノ瀬教育長を迎えて

小中一貫教育研修会開催

先生100数名が参加

先生方を対象とした小中一貫教育についての第2回目の研修会が、市の全小中学校で一貫教育に取り組ん

でいる東京都三鷹市の貝ノ瀬教育長を講師に開催されました。

講演では、小中一貫教育を進める上でのプランづくりの課題や工夫等、現場からの示唆に富んだお話をいただきました。教育委員会では、7月、11月に保護者や地域の方々を含めた研修会を行い、提言をいただきながらプランづくりを進めます。

大槌町がめざす小中一貫教育

これからの大槌を担う人材となる子どもたちは大槌町の大事な宝です。そんな子どもたちの健やかな成長のために、義務教育の9年間を見通した目指す子ども像に向かって、学校・保護者・地域が一体となって連携・協働の教育を推進するものです。

1 9年間を通じた計画的継続的な教育活動により子どもたちの個性や能力を伸ばし生かす場がこれまで以上に保障されます。

2 学校・家庭・地域の共通認識のもと、参画型の学校づくりが可能となり、教育活動の充実につながります。

3 一貫性のある指導体制の構築により、学習内容の定着が一層図られます。

4 これまでの義務教育の課題として挙げられている中1ギャップの解消になります。

5 「ふるさと科」をカリキュラムに特設し、「生き方」を基盤とした教育内容を構成し、地域や自分の生き方を見つめ、大槌町の復興発展を担う人材を育成します。

6 小学生と中学生同士の望ましい人間関係が築かれ、規範意識や思いやりなどの社会性が身に付きます。

7 小学校・中学校の教師が手を携え、指導方法の工夫が図られることから、子どもたちへの指導の効果が大きくなります。

8 学校に対する地域の見守りや協働的な教育支援の場が生まれ、地域の活性化につながります。

吉里吉里小学校運動会

インフルエンザのため延期された運動会を6月30日(土)に実施します。